

おひさまとともに土と向き合い、
自然と親しむ仕事「農業」



どんな姿勢で取り組み、
とれだけ情熱を傾けるか。

丁寧に、丁寧に……

—お問合せ先—

大月町役場 産業振興課 農林振興係

〒788-0302 高知県幡多郡大月町弘見2230

TEL 0880-73-1115(直通) FAX 0880-73-1577

MAIL nourin@town.otsuki.kochi.jp

H P <http://www.town.otsuki.kochi.jp/>

四国のはしっこ大月町
こんなところにあるの



太陽と大地が
あるじゃないか！

大月、最高！



豊かな自然に魅せられて
ボクは、大月町で農業をはじめました。

大月町で農業をはじめてみませんか？

本気で取り組む方をお待ちしています！

あなたも大月町で農業しませんか！



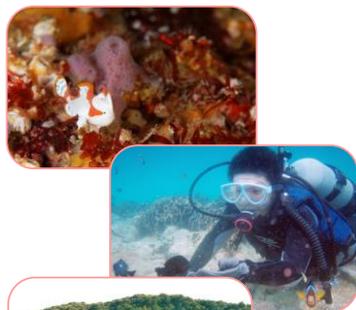
私たち、ミツバチが大月町の
魅力をご紹介します。



大月町は高知県の西南端に位置し、南は太平洋、西は豊後水道に面しており、内陸部は約7割を山林が占めている自然豊かな小さな町です。

海の魅力

栄養豊富な海水が混じりあう海は、日本に生息する魚約3500種のうち、1000種以上が確認されており、海水浴や磯釣り、ダイビングスポットとして注目を集める観光スポットです。



山の魅力

黒潮の影響を受けて、ヤブツバキやウバメガシといった照葉樹や亜熱帯樹が繁茂しており、そのウバメガシを使って町内にあるオリジナルの土釜で、備長炭作りが伝統的に行われています。



花の魅力

4月は桜、6月はアジサイ、8月にはヒマワリなど、大月町は花の町でもあります。季節ごとに花の名所が現れるので、散歩やハイキングなどにもぴったりです。



食の魅力

周囲の大部分が海に面し、豊かな海の幸に恵まれた町です。また、温暖な気候に恵まれているため、野菜や果物などの新鮮な食材があたり前のように年中お店に並んでいます。



ショッピングモールもデパートも
ないけれど心を癒やす何かがある。
遊んで、食べて、星を見て…
贅沢な自然を満喫しにぜひお越しください。

高知のほしっこ
大月町

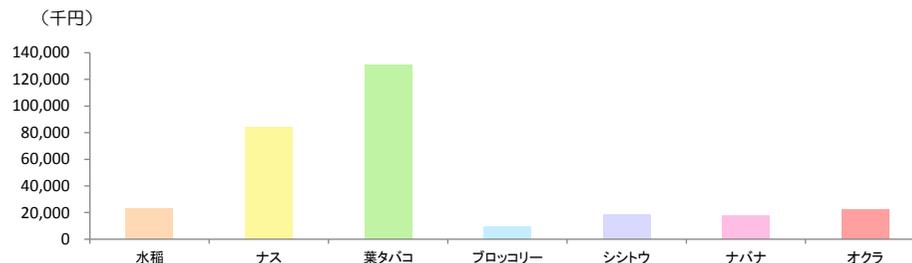
暮らしについて

- 教育環境 ・保育所3 ・小学校1 ・中学校1
- 医療施設 ・病院2 ・歯科3
- 鮮魚食料品店 ・コンビニ1 ・精肉店1 ・スーパーマーケット2 ・道の駅1

農業について

平均気温は16.4℃、年平均雨量2,182.5mmの温暖多雨な気候条件を活かし、ナスを中心とする施設園芸や葉タバコ、オクラ、ブロッコリーなどの露地野菜、水稻などの農業生産を展開しています。

その中でも施設ナスの栽培が盛んで、町内の農業産出額の野菜が占める割合のうち約35%をナス・米ナスが占めています。



求める人材

- ・18歳以上60歳未満の方 ・研修開始までに町内に住所を有すること
- ・農業に対する強い意志と意欲がある農業後継者や新規就農希望者
- ・心身ともに健康である方 ・地域と交流できる方
- ・就農への家族の理解や協力が得られる方
- ・認定新規就農者になること（5年後の農業所得が250万円を目指す方）

就農時の主な作物



その他にも、インゲンなども研修可能品目です。

■農業開始のための4つのポイント！

その1 家族の理解と協力

配偶者や両親、子どもの理解はとても大切で農作業や農業経営及び農村生活のパートナーとして、協力が必要となってきます。

精神的な支えや資金的な支援、融資を受ける際の保証人になってもらう事ができるからです。自分ひとりの問題と考えず、家族全員で事前に十分な話し合いを行って下さい。



**家族の理解がないと
農業はようせんけんね！**

その2 必要資金の見積

新たに農業を始める場合には農業機械や施設等の整備資金や運転資金、また農業を開始した後に安定した収入が得られるまでの生活資金が必要です。しっかりした資金計画を立てましょう。

就農するための要件目安

- ▷施設野菜
機械一式準備する場合500万円以上
- ▷雨よけ栽培
機械一式準備する場合300万円以上
- ▷露地野菜
機械一式準備する場合300万円以上

その3 理想と現実

行政も地域も協力はしますが、希望どおりの対応ができるとは限りません。気候条件による出荷量の減少や価格変動による所得の減少もあります。

農業のリスクや厳しさを十分に理解して、最終的には自己責任において判断することになります。



**思い描いちゃった
理想とは違うかも…**

その4 コミュニケーション 地域社会との

新しく農業を始めることは、同時にその地域で暮らすこと、農村社会の一員となることです。地域の会合や行事、共同作業等に積極的に参加し、地域の方と上手く付き合いをすることが、地域社会に溶け込めるカギとなります。

十人十色というように、好みや考え方は人それぞれですので、無理をせずバランスのよい付き合いをしましょう。

**地元農家との関わりが、
農地や雇用の情報やったり、就農後
分からんことを気軽に相談できる
関係を作るがよ！**



■明確にしておくべき4項目！

その1 品目の選定

本町では施設ナスを中心とし、オクラやブロッコリー、ナバナなどの露地野菜を振興しています。作りたい作物への特別なこだわりがない場合は、就農地に適した作物を作ってみるのも良いかもしれません。

品目により経営規模や就農設備が異なりますので、農業経営モデルを参考にしながら品目を検討しましょう。

その2 住居の確保

移住相談員が情報提供を行い住居確保の支援をします。

ご要望に沿った住宅が必ず見つかるというわけではありませんのでご了承下さい。

その3 農地の確保

農地の取得にあたっては人柄と信用が第一です。地域に足を運び、地域の人と信頼関係を築くことが必要です。必ずしも初めから希望条件に合った農地が手に入るとは限りませんが、自分の希望する経営作物にあっている農地や、家族の納得する生活条件等を考え、農地を選びます。

また、農業委員会やJAからも情報を得ることができます。

その4 資金の確保

農業開始に向けた資金、農地や住宅の借入れ、農機具の購入、ハウスなどの施設整備にかかる資金のほか、種苗や肥料などの営農に必要な資金や生活費が必要となります。

資金はできるだけ自己資金で対応することが基本ですが、すべての資金を賄えない場合は、不足する部分を借りるという方法もあります。ただし、融資制度を利用するには一定の資格要件が求められますし、融資額や信用状況に応じて担保や保証人などが必要になります。

就農初期では、経営が安定せず不安定になりがちなので自己資金として、農業収入だけで生活することを目指す場合、家族の年間生活費の2、3年分を用意する事をお勧めします。



計画を作成しよう！



就農計画は、将来の営農の目安となります。資金・技術を考慮して無理のない計画をたてましょう。町、JA、県と一緒にまとめて検討していきます。

計画を作成する際には、右のような要素についてまとめていきます。

資金・・・調達先、担保、保証人、償還計画
農地・・・借入地、借入時期、借入期間、地代
生産・・・作物、品種、生産規模
労働力・・・作業時間、内容、雇用の有無
施設等・・・機械、施設の種類、導入方法
販売・・・販売先、販売方法、単価
収支・・・収支計算、資金繰り

■就農相談・就農体験

「私たちがお手伝いします！」



大月町で本気で農業をしたい方を応援します！
支援制度や研修・就農相談等についてもまずは私に気軽に相談してください。

大月町産業振興課
担当 [町] : 山沖



栽培技術や経営管理などさまざまな面から助言や指導を行います。
就農するにあたって不安な点は一緒に解決していきましょう！

幡多農業振興センター
担当 [県] : 森田



慣れない地域で戸惑うことも多いと思いますが、部会や各農家との繋ぎはお任せください！
技術や資金、経営面などもサポートしていきます。

幡西営農センター
担当 [JA] : 岡田

町・県・JAの3つの関係機関で、新規就農支援チームを設立しておりますので、入口から出口までしっかりサポートします！

-就農までの流れ(1・Uターン)-



-就農までの流れ(親元就農)-



「支援事業関係」

農家を目指して研修を受ける方に対して支援を行っています。

新規就農推進事業

産地や地域の受入組織、研修生、研修受入機関等へ支援を行うことにより、新規就農希望者に対する就農相談から営農定着に至るまでの活動を促進し、新規就農者の確保・育成及び就農後の定着を図ることを目的とした事業です。
※補助金額は区分に応じて異なります。

研修終了後、新規就農者やハウスを取得される方に対して支援を行っております。

青年就農給付金

年齢が45歳未満で経営開始5年以内の認定新規就農者に対し、経営が安定するまでの間を支援する制度です。

年間最大150万円を最長5年間給付。

園芸用ハウス整備事業

JA等が、農業者にレンタルする園芸用ハウス等を整備する場合に、そのハウスの建設にかかる経費に対して県と町が補助を行うことで、農業者の初期投資を軽減し、安心して施設園芸に取り組んでいただくための事業です。

また、農業者の方が、他の農業者からハウスを譲り受け、又は借りて施設園芸を始める場合や規模拡大を行う際に、そのハウスや附帯する設備の改良に必要な費用の一部を県と町が補助することで、農業者負担の軽減を図ります。
※補助対象事業費の限度額と補助率は区分により分けられます。

※各事業を活用する場合には様々な必須要件があります。

■受入農家の声

大月施設部会では、過去に1ターン就農者の受け入れも行っており、受け入れ体制は整っています。施設ナスで就農したい方や天敵をつかったエコ栽培に興味のある方は、ぜひ研修にいらしてください。

農業をするにあたって大切なことは、協調性です。農業は一人ではやっていけません。営農指導員の指導や協力、同じ品目を作っている仲間とのスキルアップ、家族の支えなど、助け合いと協力のもと成り立っているのです。

また、資金や農地の面でもサポートが必要となりますので、しっかりとした経営計画を立てておく必要があります。



「部会の取り組み内容の紹介」



各部会により取り組み内容は様々ですが、現地検討会や視察研修を行い、病虫害の防除方法や作業の効率化、肥料の割合や散布方法など、実績や技術のある農家や、県やJAの職員に学び、各農家のスキルアップを図っています。

その他にも総会や役員会、目標らし会など様々な内容があります。

■先輩研修生の研修ストーリー

私は、広島県で会社員をしていましたが、父が趣味で農業をしていたので小さい時から農業に興味があったことと、子どもに本当に安全で美味しいものを食べさせたいという思いから農業をしたいと強く思うようになり、就農を決意しました。

海が綺麗で子どもを連れて何度か来たことのある大月町で農業を始めたいと思い、役場や県の方と何度もヒアリングを行い、今の受入農家さんのもとで研修をすることとなりました。

日々勉強の毎日ですが、受入農家さんにも良くしてもらっており、やりがいを持って研修をしています。

十人農家を募集しています!



大月施設部会 部長 松田さん(指導農家士)



就農相談
(約半年間)

研修中
(2年間で予定)



露地野菜農家のもとで研修中の高岡さん

■主な品目の栽培体系・経営収支

※就農5年目のモデルであり、所得を保証するものではありません。
※面積は2人で栽培できる面積です。

(夏作)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
オクラ			播種	→	収穫								
	経営面積：a		生産量：kg		単価：円/kg		収入：円		支出：円		所得：円		
	10		3,000		470		1,410,000		423,000		987,000		

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
シシトウ				定植	→	収穫						
	経営面積：a		生産量：kg		単価：円/kg		収入：円		支出：円		所得：円	
	4		1,600		900		1,440,000		432,000		1,008,000	

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
春インゲン			播種	→	収穫							
	経営面積：a		生産量：kg		単価：円/kg		収入：円		支出：円		所得：円	
	5		370		720		266,400		53,280		213,120	

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
秋インゲン									播種	→	収穫	
	経営面積：a		生産量：kg		単価：円/kg		収入：円		支出：円		所得：円	
	5		290		950		275,500		55,100		220,400	

(ハウス栽培)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
普通ナス		収穫							定植	→	収穫	
	経営面積：a		生産量：kg		単価：円/kg		収入：円		支出：円		所得：円	
	20		26,000		250		6,500,000		3,900,000		2,600,000	

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
米ナス		収穫							定植	→	収穫	
	経営面積：a		生産量：kg		単価：円/kg		収入：円		支出：円		所得：円	
	20		30,000		200		6,000,000		3,600,000		2,400,000	

(冬作)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ナバナ		収穫							播種	→	収穫	
	経営面積：a		生産量：kg		単価：円/kg		収入：円		支出：円		所得：円	
	20		1,000		720		720,000		144,000		576,000	

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
冬アスパラ		収穫							播種	→	定植	→	収穫
	経営面積：a		生産量：kg		単価：円/kg		収入：円		支出：円		所得：円		
	50		6,000		270		1,620,000		486,000		1,134,000		

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
春アスパラ		定植	→	収穫							播種	→
	経営面積：a		生産量：kg		単価：円/kg		収入：円		支出：円		所得：円	
	30		3,600		400		1,440,000		576,000		864,000	

■農業機械一覧目安

区分	性能	価格(目安)	耐用年数
トラクター	15PS	150万円	7年
	20PS	230万円	7年
	26PS	280万円	7年
	30PS	380万円	7年
管理機	6PS	30万円	7年
動力噴霧機	—	20万円	7年
畝立て機	—	50万円	7年
軽トラ	—	80万円	—
施設ハウス	AP補強型	1,000万円/10a	14年
	AP35	1,200万円/10a	14年
被覆資材一式	—	80万円/10a	—

農地や機械、施設を取得又は整備する際に資金の借入れが必要な場合は、無利子又は低金利で借入れをすることができます。

使用する目的に応じて使える資金制度が変わってきますので、ご相談に応じて対応します。

※資金を借入れする場合には様々な必須要件があります。

■大月町の複合経営モデル

※就農5年目のモデルであり、所得を保証するものではありません。
※面積は2人で栽培できる面積です。

モデル1

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
オクラ			播種	→	収穫							
冬ブロッコリー	収穫							播種	定植	→	収穫	
春ブロッコリー	定植	→	収穫								播種	→
	経営面積：a	生産量：kg	単価：円/kg	収入：円	支出：円	所得：円						
オクラ	10	3,000	470	1,410,000	423,000	987,000						
冬ブロッコリー	50	6,000	270	1,620,000	486,000	1,134,000						
春ブロッコリー	30	3,600	400	1,440,000	576,000	864,000						

モデル2

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
シシトウ				定植	→	収穫						
ナバナ	収穫							播種	→	収穫		
春インゲン			播種	→	収穫							
秋インゲン								播種	→	収穫		
	経営面積：a	生産量：kg	単価：円/kg	収入：円	支出：円	所得：円						
シシトウ	4	1,600	900	1,440,000	432,000	1,008,000						
ナバナ	20	1,000	720	720,000	144,000	576,000						
春インゲン	5	370	720	266,400	53,280	213,120						
秋インゲン	5	290	950	275,500	55,100	220,400						



露地野菜は多品目を組み合わせて
経営することで、労力分散や災害などのリスクを
抑えることができるがよ！

－根気強く向上心のある人－

農業は自然相手の仕事です。毎日の作業は暑さや寒さとの戦いで、気候条件や災害などにより計画通りの経営が行えなかったり、農産物の価格変動により所得が減少する場合があります。

どれだけ気をつけていても自然が猛威をふるえば作物を守り切ることは困難です。

しかし、「来年こそは！」という強い気持ちで立ち向かうことが、農業を続けていく上で大切なことです。

■就農準備チェックシート

就農相談の際には、下の内容を分かる範囲でお伝え下さい。
(まだ就農イメージができていない場合は基本情報だけでかまいません。)

□基本情報

氏名：_____

住所：_____

生年月日：_____

年齢： 才 _____

電話番号：_____

□営農計画

品目	経営面積：a

□資金計画

必要諸経費	内容	自己資金：円	資金借入：円
	資本整備費用		
	機械整備費用		
	初年度栽培経費		
	生活費		
合計			

□営農準備

就農地	所在地	地目	面積	所有状況	

自分が目指す農業経営をより明確化していくことで就農に向けて準備すべきものや、取り組むべきことが明らかになりますし、就農相談でも早期の支援につながります。

「農業を始めたいけれど何から手をつけていいのかわからない」、「機械や施設を整備するための資金の借入方法は？」などわからないことも多いかと思いますが、

電話やメールでの就農相談は常時受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

－お問い合わせ先－

〒788-0302 高知県幡多郡大月町弘見2230

大月町役場 産業振興課 担当：山沖

TEL：0880-73-1115

FAX：0880-73-1577

MAIL：nourin@town.otsuki.kochi.jp



興味のある方は
お気軽にお電話を！

